

平成30年度

島根大学大学院医学系研究科

看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜

試験問題

小論文

（60分間）

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は表紙を含めて4枚です。
- 3 志望するコースの問題について解答してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

看護管理学コース

問題 下記の表 1～4 は、DPC 導入による看護ケアの質の変化を明らかにするために、DPC を導入した A 特定機能病院消化器外科病棟において、DPC 導入前後の 2 年間に、開腹による胃切除術を受けた 65 歳以上の患者の診療記録を分析した結果を示したものです。以下の問 1、問 2 に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(「福井幸子:DPC(Diagnosis Procedure Combination)導入による看護ケアの質の変化, 日本看護管理学会誌, Vol.10, No.2, 2007」より引用抜粋)

問 1. 表 1～4 から読み取れることを述べなさい。

問 2. DPC 導入等、医療の効率化の潮流の中で、看護の質の維持・向上を図るための手立てについて、あなたの考えを述べなさい。

成人（急性・慢性）看護学コース

問題 慢性疾患を持つ患者の看護について、以下の問1と問2に答えなさい。

問1. 慢性疾患の経過は、発症期、慢性安定期、急性増悪期、進行期、終末期に分類することができる。各期の特徴と看護について述べなさい。

問2. 日常生活の中で養生法を実践する必要がある糖尿病患者のアドヒアランスに影響する要因と、アドヒアランスを高める看護について述べなさい。

老人看護 CNS コース

問題 急性期病院における認知症高齢者の看護について、以下の問1と問2に答えなさい。

問1. 認知症高齢者の入院期間が延長しやすい理由を述べなさい。

問2. 認知症高齢者の退院支援における病棟看護師の役割について述べなさい。